

青年部 年間ニュース

ぶちアクティブ!

活動紙

建設山口青年部
(山口県建設労働組合)
〒753-0815 山口市維新公園2-1-10
電話 083-925-2277



青年部長
折口 大介

青年部長 あいさつ

青年部の強みを発揮 順応した組織に変化

県青年部長を引受け、3年目をむかえました。毎回同じ様な挨拶になるのですが、青年部の仲間、組合員の皆さんの支えで続

けることができ、感謝しています。昨年、一昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響で県青年部の活動はほぼ行うことはできませんでしたが、

ZOOMによるオンライン会議など、少しずつですが全国青協も動きだしており、今後の状況次第となりますが、また建設山口青年部

の活動も再開したいと思っております。その時はご協力をお願いします。コロナ共生社会が日常になる中で、新たな生活様式に順応した新しい組織へ変化していくためにも柔軟な発想と力強い行動力を発揮し、青年部の強みを最大限に発揮して出来ることを行動に移していきましょう。

この活動紙を見て興味を持った青年層のみなさん、一緒に青年部活動に参加してみよう。

全国を結び Web 会議 仲間と貴重な体験



参加者をモニターに表示

Web会議の中、発言をし合、貴重な経験をさせていたくださることができました。今後はコロナが収まり、Web会議ではなく、全国の仲間が集まって、顔を合わせて内容のある会議ができることを願っております。

【吉南・北乗誠(木工)】7月4日13時より、全建総連第28回全国青協交流集会在山口

市「ユウベルホテル松政」にてZoomを活用したオンラインで開催されました。40県連・組合から143人の参加のもと開催され、建設山口からは各支部青年部長を中心に

16人が参加しました。酒井全国青協議長から挨拶があった後、竹谷組織部長より、コロナ、政治、建設業の動き、それに伴った全建総連の取り組みについて、中央情勢報告をいただきました。

全体の学習のあと、京都建労、千葉土建、建設ユニオンの青年部から、作成した動画を使った活動報告がありました。全国青協・木村幹事からはコロナに感染した実体験が語られました。

全国青協 定期大会 2/14

【岩国・山内亮(大工25)】2月14日、第60回全国青協定期大会が建設山口本部で開催されました。今回はコロナの関係で、Web会議になりました。41県連・組合129人の参加があり、建設山口からは5人の参加となりました。

開会挨拶の後、酒井全国青協議長が挨拶され、全建総連勝野書記長から中央情勢報告、竹谷組織部長から挨拶がありました。その後、各委員からの経過報告があり、全体会議終了となりました。



14支部・29人が参加



最後はガンバロー三唱

【柳井・渡邊博之(管工事・42)】4月25日、建設山口本部会館にて、14支部29人のもと、第52回青年部定期大会が開催されました。昨年度の運動報告及び会計報告のあと、令和3年度の運動方針案、要求予算案が提案され、質疑応答のあと、満場一致で採択されました。

また、役員改選では、新副部長に生田真規氏(熊毛南)、西林祐哉氏(下松)、新会計には北乗誠氏(吉南)へと変わり、新体制のもと一致団結し、定期大会は閉会しました。折口部長を筆頭に、各支部青年部の活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

- 青年部長 折口 大介 (阿東)
- 副部長 西林 祐哉 (下松)
- 生田 真規 (熊毛南)
- 北乗 誠 (吉南)
- 幹事 山内 亮 (岩国)
- 西嶋 真人 (宇部)
- 村田 克哉 (小野田)
- 山名進太郎 (下関)
- 蕨 涼輔 (豊浦)
- 吉村 龍彦 (長門)
- 木村 辰徳 (萩)
- 河内 信宏 (光)
- 藤林 賢悟 (防府)
- 高田 源和 (美祿)
- 山根 徹 (山口)
- 渡邊 博之 (柳井)

全国青協 交流集会 7/4

他県連の活動報告 コロナ感染の実体験も

コロナ感染の実体験も

組合における青年層の役割は大きく、いずれば今の青年層が組合の担い手になる時が来る。青年部があることを知ってほしいが、どのような活動をしているのかは知らない青年層の組合員は大勢いる。

この「ぶちアクティブ!」を読んでいただければ、青年部活動を知ってもらえ、参加者が楽しめる交流会もあることが分かってもらえると思

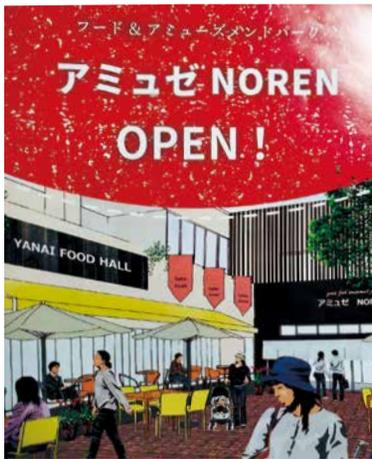
第52回 定期大会 4/25

新体制のもと一致団結

令和三年度
青年部幹事会

各支部 ミニ情報

グルメも宿泊も楽しめる 「アミュゼ NOREN」



伊メージイラスト

【熊毛南・生田真規(大工・34)】この冬、柳井市にある柳井クルーズホテルがフードアミューズメントパーク&ホテル「アミュゼ NOREN」へと生まれ変わりました。アミュゼとはフランス語で「楽しんで」の意です。

もらう」という意味であり、お店の目印でもある日本文化の「のれん」を組み合わせた造語だそうです。女関を入ったメインフロアではポトボンマルシェをはじめ、フードホールやジェラテリアやナイを堪能できます。マルシェでは直販農家さんからの新鮮な野菜等が買えたり、ジェラテリアやナイでは地産や旬の食材を使用したジェラートが味わえます。

9階では、炉端炭火焼「海KAI」がオープンし、炉端の雰囲気や目の前で調理風景を楽しめるライブキッチンカウンターでグルメを楽しめます。宿泊施設も併設されているので、コロナ禍が落ち着いた際は是非ご家族でお立ち寄りください。

仲間と地域貢献 団結ある青年部へ

夏季研修会 7/4



国道沿いの清掃

【山口・山根徹(大工・33)】7月4日、建設山口本部会館において14支部16人の参加のもと、夏季研修会が行われました。通常であれば、一泊二日で様々な学習をする場ではありますが、コロナ対策として三密を避けるため、建設山口本部周辺から維新公園にかけて清掃活動を行いました。地域貢献を仲間とすることで、より団結力のある建設山口青年部になっていくのではないかと、思う日となりました。

たくさんの方の仲間待っています

一度ご参加ください

詳細については各支部へご連絡を

令和4年度の青年部の主な行事予定は下記の表のとおりです。私たちが取り巻く環境は日々、変化していきますが、組合活動に参加することで新しい情報も入手することがあります。

令和4年度の主な行事予定

◆詳細はお入りの支部までお問い合わせを◆

	県内関係	県外関係
4月	定期大会	
5月	第1回幹事会	
6月		中国地協青年部交流集会
7月	現寸図事前講習会	全国青協交流集会
8月	第1回青年部会、技能競技大会	
9月	第2回幹事会	全国青年技能競技大会
10月	ファミリー交流集会	
11月		全国青協幹部会議
12月		中国地協青年部幹部会議
1月	次世代対策交流会、県内交流集会	
2月		全国青協定期大会
3月	第2回部会、第3回幹事会	

全国青年 技能競技大会 9/18~20

技術の向上に精進 2年ぶりに大会開催



村田さん(長門)

【長門・村田淳(大工・30)】去る、9月18~20日に、全建総連第37回「くにびきメッセ」で開

催されました。前年の大会が新型コロナウイルスにより、1985年より毎年開催されていた大会が初めて中止となりましたが、今大会では徹底した感染症対策が取られたの開催となりました。総勢21県連・組合45人の選手が参加し、建設山口からは私、村田と豊浦支部の菘君の2名が出場しました。私は今大会が初めての出場で、県の大会が決まっただけは全国大会に向けて練習に励みました。迎えた大会本番は他県の選手との緊張を受けて、緊張すると共に、やってやるぞと気合を入れて競技にのぞみました。ですが、2人共入賞をすることが出来ず、悔しい結果となりました。

その後の作品展示で他県の選手の作品を見ながら、引率の荒木さんから反省点やこれからの課題を指導していただきました。

コロナ禍の開催であった今大会が無事に終わり、改めて次の大会に向けて、技術の向上に精進していくつもりです。

全国青協 幹部会議 11/14



【下松・西林祐哉(鉄工・35)】11月14日13時より、全建総連第25回全国青協幹部会議が、建設山口本部会館で39県連129人、建設山口からは5人がWeb会議のもと参加しました。

竹谷組織部長による中央情勢報告のあと、全体学習①では、(株)コントロール・代表取締役 人見玲子氏による「相手の心を掴むマナー講座」が行われ、名刺交換や話し方などのマナーを学びました。

全建総連会館からは、全体学習②では、谷岡全国青協総務から、「自分の将来設計を見据えた公的・組合制度の活用」全体学習③では、全建総連・竹谷組織部長から「働き方改革襲来」をテーマに講演を受けました。

Web会議なので全国の仲間と直接会うことはできませんが、厳しい状況の中でも頑張っている仲間と、パソコンを通じて気持ちを共有することができ、貴重な時間を過ごすことができました。

パソコンを通じて 仲間と気持ちを共有